

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	情報経済システム論特論第二		
英文授業科目名	Advanced Topics on Information Economic System 2		
開講年度	2005年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-人間コミュニケーション学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学専攻		
担当教官名	福田 豊		
居室	西6 - 509		

公開E-Mail	授業関連Webページ
fukuda@hc.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
<p>情報化の進展とともに非市場領域の拡大が続く一方で、市場領域の機能と役割が再認識されるフェーズに至っている。それは、市場経済システムの一つの相対化作業であるともいえる。非市場のウェイトが高まるにつれて、市場経済システムの特性や優位性を適切に評価し、他方で、その限界を客観的に認識しておくことが重要である。本講義では、市場経済システムを特徴づける基礎形態の検討から始め、それが景気変動を不可避としながら自律的に展開するシステムであることを考察する。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
情報経済システム論特論第一

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
基礎情報学

【教科書等】
福田豊『情報化のトポロジー』

【授業内容とその進め方】
<ol style="list-style-type: none"> 1 ネットワーク経済の意義と射程 2 市場経済システムの不確定性と情報 3 市場経済システムの基礎形態 4 競争的機構と社会的情報システム 5 市場における気泡としてのコンテンツ産業

電気通信大学 平成17年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】
レポートによる評価
【オフィスアワー：授業相談】
特に設けない。質問等は電子メールで受け付ける。
【学生へのメッセージ】
(例) 「もの作り」にたずさわる人にとっては勿論のこと、たとえハードウェアを扱わなくてもシステムの動作原理を理解し、発展させるためには、電子回路の基本を十分理解している必要がある。授業中に一つずつしっかり理解していけば、難しい内容ではない。
【その他】